

# この森で、 天使はバスを降りた

*The Spitfire Grill*

2022年

2月19日(土)	14:00 開演	13:30 開場
2月20日(日)	14:00 開演	13:30 開場
2月25日(金)	18:00 開演	17:30 開場
2月26日(土)	14:00 開演	13:30 開場
2月27日(日)	14:00 開演	13:30 開場
3月 4日(金)	18:00 開演	17:30 開場
3月 5日(土)	14:00 開演	13:30 開場
3月 6日(日)	14:00 開演	13:30 開場

洗足学園音楽大学 キッズスクエア1F

**Music Pool CINO**

主催：洗足学園音楽大学・大学院

△新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐためのお願い

- ・マスク着用の徹底、こまめな手指消毒・手洗い・咳エチケットの励行にご協力ください。
  - ・大声や対面での会話はお控えください。
  - ・演奏者への声援はご遠慮いただき、拍手のみとしてください。
  - ・休憩時、終演後はスタッフが扉を開けるまでお待ちいただき、空いているドアから混雑を避けて入退場してください。
    - ・客席内やロビーでのご飲食はお控えください。
  - ・出演者への面会はできません。出演者への花束・プレゼントもご遠慮ください。
- ・万一、集団感染の発生が明らかになった際は、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。





2021年度ミュージカルコースは、優秀な1年生が多数入学し、それに在校生が刺激を受けるといふ良い意味での学内競争力が更に高まった年であった。ただ、約2年に及ぶコロナ禍の中で、感染学生が出るたびにその対応に追われ、断腸の思いで上演中止を決断することもしばしばあり、私自身かなりしんどい毎日を過ごしてきた。

今年に入って4年生の卒業公演はなんとか終演したものの、1・2・3年の授業成果発表公演は、やむなく中止・延期にさせていただいた。まさに忸怩たる思いを体感した日々であった。

そして、満を持してお届けするミュージカルコースアトリエ公演は、ブロードウェイミュージカル「この森で、天使がバスを降りた」である。

数年前に上演したこの作品は、全学年オーディションで厳選された少人数キャストによる、上品かつ洗練されたミュージカルである。

演出は、前回同様、家田淳先生にお願いした。彼女は数々のオペラの演出も手掛け、また通訳や翻訳家として幅広く活躍中の才女である。学生達からの信頼も厚く、アイデア溢れ、クレバーかつ女性ならではの感性を持って熱心に取り組んでいただいている。

さて、この作品の音楽的な魅力は何かと問われると、一言で表現するなら楽曲の統一感である。アイルランドを中心としたケルト音楽がベースになっており、それぞれのシーンでの演者の感情を自然に表現出来る音楽、そして聴衆の心に残る音楽であることは間違いない。日本とアイルランドは遠く離れているが、その音階・旋法は日本と共通点が多く、蛍の光やアメイジンググレースが我々の琴線に触れるように、劇中の音楽もまたしかりなのである。ハーモニーもシンプルで、西洋古典音楽から近代・現代和声を学んだ私としては、やや拍子抜けの感はあるが、またそれはそれとして趣きがあることに間違いない。なんだか理屈抜きに懐かしい、じわじわと心に響く音楽である。

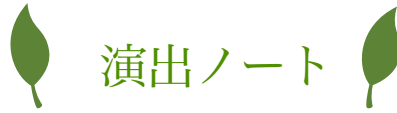
そして、この公演に選ばれしキャストは、比較的若いメンバーが多いが、学年関係なくお互いをリスペクトし合っており、4組ある座組の雰囲気もすこぶる良い。この機会でも実力を蓄え、次のステップに繋げて欲しいと言う思いも当然ある。

また、彼らを支える楽団メンバーは、各自多忙ながら献身的にミュージカル愛を持って演奏してくれる在学生卒業生達である。ミュージカルコース公演としては珍しく、ヴァイオリンとチェロを加え、ますますその演奏に期待が膨らむ。

そしてキャスト・楽団の他、献身的に働いてくれるスタッフ（特に今回は、演出部・舞台部の学生達や音楽環境創造コースの学生達）に恵まれたこの公演は、作品に関わる全ての人がそれぞれがきっちりと仕事を果たせば、自ずとお客様の心に響く作品に仕上がるものと確信している。それでは、ミュージカルアトリエ公演「この森で、天使はバスを降りた」を最後までごゆっくりお楽しみください。

公演監督・指揮 篠原 真（ミュージカルコース統括教授）

東京藝術大学音楽学部作曲科卒。在学中より、作曲・編曲の傍ら、伴奏ピアニスト、オペラ、ミュージカル、合唱等の指揮、クラシック番組やコンサートの企画制作等、精力的に音楽活動を行っている。高校時代の平原綾香を発掘し育成。日本作曲家協議会、全日本ピアノ指導者協会正会員。



## 演出ノート

「この森で、天使はバスを降りた」（原題The Spitfire Grill）は2017年にミュージカルコースで初演し、今回は5年ぶりの上演となります。舞台はウィスコンシン州の広大な森。脚本家と作曲家自身がウィスコンシン州で生まれ育った友人同士であり、この作品には故郷の大自然への愛が溢れています。フォークロック調の楽曲も魅力的で、小規模ながら、深く胸を打つ名作です。

物語のテーマは「再生」。ギリアドという町の名は、聖書に出てくる、傷を負った人間が聖油によって癒される地ギリアドに由来します。人を傷つけ自身も傷ついた主人公パーシーが町にやってきたのをきっかけに、登場人物それぞれが新しい命を得て甦っていきま。そして町そのものも、アメリカ中の人々から夢を託される希望の場所となるのです。

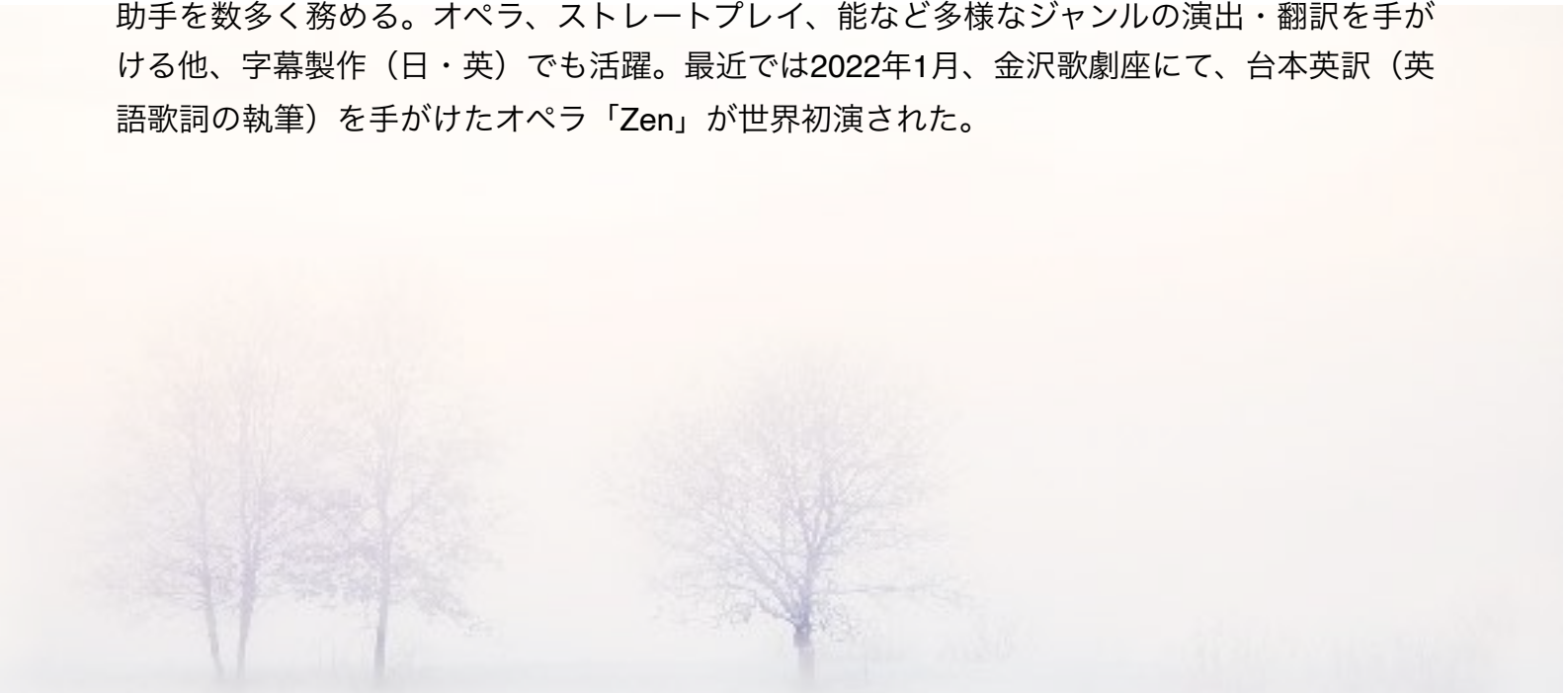
厳しいオーディションを勝ち抜いた1年生から4年生まで多彩な顔ぶれのキャストは、仲良く熱く、稽古に取り組んできました。人物を深める作業でも質問や提案が飛び交い、指導する私もたじたじになるほどの熱心さでした。この2ヶ月間、私たちは確かにウィスコンシンの森の中に暮らしていた感覚です。

スタッフワークもコースの学生が担い、食堂で出される料理や手紙の山は全て手作りしました。また音楽環境創造コースの学生たちも美術製作、舞台スタッフとして作品世界の創造に加わっています。

今日この舞台が、皆様にとってのギリアドとなりますように。

翻訳・訳詞・演出 家田 淳（ミュージカルコース准教授）

10代を過ぎたアメリカで声楽を始め舞台経験を積む。国際基督教大学卒業。エディンバラ大学に留学。RADA（英国王立演劇学校）元校長ニコラス・バーター他に演技を学ぶ。二期会、新国立劇場、英ロイヤルオペラハウス、ラインドイツオペラ他で世界的な演出家の演出助手を数多く務める。オペラ、ストレートプレイ、能など多様なジャンルの演出・翻訳を手がける他、字幕製作（日・英）でも活躍。最近では2022年1月、金沢歌劇座にて、台本英訳（英語歌詞の執筆）を手がけたオペラ「Zen」が世界初演された。



## キャスト

	Aキャスト	Bキャスト	Cキャスト	Dキャスト
	2月19日(土) 2月27日(日)	2月20日(日) 3月4日(金)	2月25日(金) 3月5日(土)	2月26日(土) 3月6日(日)
パーシー	嶋本 恵美子(学3)	奥原 千陽(学4)	松浦 佑季(学3)	五十嵐 茜美(学2)
ハンナ	渡辺 聖梨奈(学3)	芦田 琴(学2)	丸山 穂葉(学1)	藤田 頼奈(学4)
シェルビー	入江 十和歌(学1)	小林 由佳(学4)	竹内 菜々子(学3)	村田 一紗(学3)
ジョー	竹内 一喜(学3)	佐藤 大世(学2)	澤田 圭佑(学2)	吉仲 真輝(学2)
ケイレブ	宮山 翼(学3)	下枝 宏輔(学2)	宮山 翼(学3)	池田 航汰(学1)
エフィ	寺田 このは(学1)	竹内 彩夏(学1)	前原 菜々子(学3)	滑川 綾菜(学4)
ルディ	伊藤 たみ(学1)	吉田 梨乃(学2)	水野 月葉(学1)	北嶋 玲紗(学2)
イーライ	栗山 明久(学3)	池田 航汰(学1)	栗山 明久(学3)	下枝 宏輔(学2)

## ミュージカル・アンサンブル

指揮	篠原 真 (統括教授)
ピアノ	星野 苗緒 (講師) [2/19, 27, 3/4, 6] 牧 華子 (伴奏助手) [2/20, 25, 26, 3/5]
電子オルガン	阿邊 葉月 (卒) [2/19, 20, 26, 3/5, 3/6] 樋口 友美 (学4) [2/20, 25, 26, 27, 3/4, 5, 6] 瀬戸口 祥 (学2) [2/19, 25, 27, 3/4]
ヴァイオリン	大塚 樹里 (演奏補助要員) [2/19, 25, 26] 松岡 野乃花 (演奏補助要員) [2/20, 27, 3/4, 5, 6]
チェロ	佐伯 江梨花 (演奏補助要員) [2/19, 20, 3/4, 5, 6] 原 美月 (演奏補助要員) [2/25, 26, 27]
ギター	南山 冬馬 (卒) [2/19, 20, 25, 26, 27, 3/4, 6] 北村 貴丸 (卒) [2/27, 3/5]
ベース	柳原 旭 (卒)
パーカッション	清水 優 (卒)

# あらすじ

訳あって刑務所に入っていたパーシーは新しい人生を始めるため、片田舎の町ギリアドにやってきた。保安官ジョーの計らいにより、頑固な女主人ハンナが切り盛りする食堂スピットファイヤークリルに住み込みで働き始めるが、町の住民たちはよそ者のパーシーをなかなか受け入れない。

しかしハンナが食堂を手放したがつっていると知り、パーシーは店をコンテストの賞金にする案を提案する。やがて全国から応募がぞくぞくと集まりはじめ・・・

## Musical Numbers

### 1 幕

●A Ring Around the Moon  
パーシー

●Hannah's Harangue  
ハンナ

●Something's Cooking  
パーシー、ジョー、シェルビー、  
ケイレブ、ハンナ、エフィ、ルディ

●Coffee Cups and Gossip  
パーシー

●Hannah Fell Down  
エフィ、ルディ

●Into the Frying Pan  
パーシー

●Hannah Had a Son  
シェルビー

●When Hope Goes  
シェルビー

●Ice and Snow  
ジョー、ケイレブ、エフィ、  
ルディ

●Shelby's Ad  
シェルビー

●The Colors of Paradise  
パーシー、シェルビー

●Digging Stone  
ケイレブ

●This Wide Woods  
パーシー、ジョー

●Forgotten Lullaby  
ハンナ

●Shoot the Moon  
パーシー、ジョー、シェルビー、  
ケイレブ、ハンナ、エフィ、ルディ

### 2 幕

●Come Alive Again  
パーシー、ジョー、シェルビー、  
ケイレブ、ハンナ、エフィ、ルディ

●Forest For the Tree  
ジョー

●Wild Bird  
シェルビー

●Shine  
パーシー

●Way Back Home  
ハンナ

●Dear Mrs. Ferguson  
ジョー、エフィ、ルディ

●The Last Letters  
パーシー、シェルビー

●Finale  
パーシー、シェルビー、ハンナ





## Staff & Production



■翻訳/訳詞/演出	家田 淳 (准教授)
■音楽/脚本	ジェイムズ・ヴァルク
■歌詞/脚本	フレッド・アレイ
■原作	リー・デイヴィット・ズロートフ
■公演監督/指揮	篠原 真 (統括教授)
■振付	ダイアナ・ボール・石山 (教授)
■歌唱指導	tekkan (教授)
■美術デザイン/衣装コーディネーター	松生 紘子
■照明	瀬戸 あずさ (講師)
■照明操作	三嶋 聖子 中西 正樹
■音響	株式会社 タクト
■舞台監督	穂苅 竹洋 (講師) 土橋 達也
■制作	大倉 マヤ (AC) 西窪 峰人 (AC)



## Student Staff



### ○ミュージカルコース

■演出助手	下村 帆乃佳 (学4)
■演出助手補佐	山木 優希 (学2)
■演出部チーフ	隈部 由季 (学3)
■演出部	田中 真由 (学4) 江上 まり (学1) 鈴木 愛海 (学1)
	長田 美空 (学1) 野呂 澄鈴 (学1)

### ○音楽環境創造コース

■舞台	橋本 瞭平 (学1) 若松 美佑 (学1)
■美術製作	石松 里沙子 (学2) 齋藤 莉愛瑠 (学2) 花岡 美紀 (学2)
	山田 ひなた (学2) 田中 舞音 (学1)